

青葉山公園仙臺緑彩館 開館記念イベント

2023年4月、青葉山公園仙臺緑彩館がグランドオープンし、多くの皆様を訪れています。

2017年に基本設計のプロポーザルが行われて以降、市民の皆様と9回にわたるプレイスメイキングを行い、杜の都仙台に新しい場所として誕生しました。デザインを担当したAOBA JVの監修者、これから公園を育てていく指定管理者とともに、青葉山公園仙臺緑彩館ができるまでの歩みや建物の特徴を振り返り、仙臺緑彩館を中心とした今後の展開について皆様と一緒に考えていきます。

もりの歴史を未来へつなぐ
青葉山公園仙臺緑彩館プロジェクトの歩みとこれから

基調講演・司会

槻橋 修

建築家・神戸大学教授／ティーハウス建築設計事務所主宰／AOBA JV監修者

クロストーク

福岡孝則

ランドスケープアーキテクト／東京農業大学准教授／AOBA JV監修者

松田法子

建築史・都市史／京都府立大学准教授／AOBA JV監修者

豊嶋純一

プロジェクトデザイナー／都市デザインワークス所属／青葉山公園仙臺緑彩館 指定管理者JV副所長

2023/11/3 金・祝

13:00-15:30 (開場 12:30)

入場無料 | 定員100名 | 事前申込先着順

会場

青葉山公園仙臺緑彩館 交流体験ホール

仙台市青葉区川内追廻無番地
<https://parks-aobayama.jp>

プログラム

- ① 基調講演 | 青葉山公園仙臺緑彩館 完成までの歩み (槻橋 修)
- ② クロストーク | プレイスメイキング これまでとこれから (槻橋 修, 福岡孝則, 松田法子, 豊嶋純一)



主催 | 仙台市

運営 | 株式会社ティーハウス建築設計事務所

お問い合わせ | 仙台市建設局公園整備課

TEL. 022-214-5258

E-mail. ken010240_1@city.sendai.jp

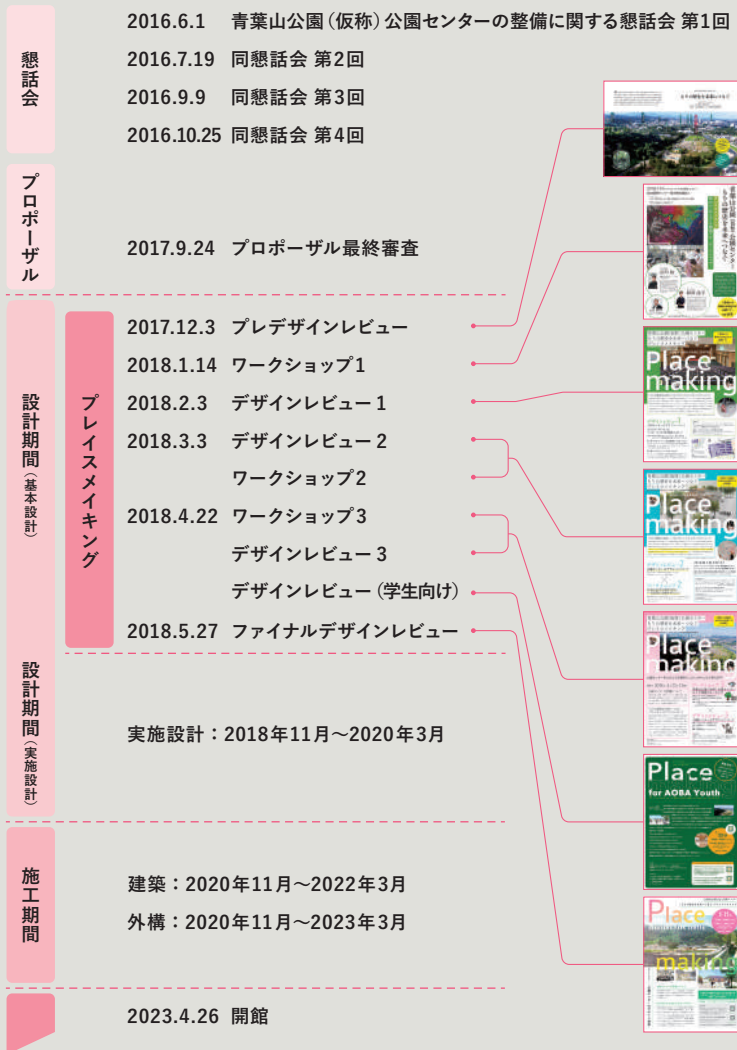
新しい公園から未来の仙台へ

AOBA JVより

プレイスメイキングとは、その場所に関わる多様な人々によって愛着のある場所を創出し、育成していく取り組みのことです。青葉山公園仙臺緑彩館の設計を担当したAOBA JVは2017年の夏、「青葉山公園(仮称)公園センター等設計業務に係る公募型プロポーザル」が行われた際、建物や公園のデザインの提案に先立って、市民の皆さんと一緒にプレイスメイキングをはじめたことを提案し、8ヶ月の基本設計期間に合計9回におよぶデザインレビューとワークショップを開催しました。設計案に対する意見に関して、多様な意見を共有し、議論を重ねていくことで、市民の皆様と一緒に計画してきました。青葉山公園仙臺緑彩館がグランドオープンを迎え、これまでの取組みを振り返り、これからの青葉山公園の可能性について語り合います。

AOBA JVは以下の3社から構成された設計共同体です。

(株)ティーハウス建築設計事務所、(株)文化財保存計画協会、(株)グラック



参加お申し込み

本トークイベントにご参加を希望される方は、メールまたはFAXにて参加者全員分の氏名・代表者の連絡先(電話番号など)をお知らせください。なお、お申込受付は先着順とし、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

(定員100名、締切 10/31)

申込先(仙台市建設局公園整備課): E-mail. ken010240_1@city.sendai.jp
FAX. 022-214-8358

基調講演・司会



槻橋 修 TSUKIHASHI,Osamu
AOBA JV監修者(プロジェクト全体監修、建築デザインを監修)
富山県高岡市生まれ。神戸大学大学院工学研究科建築学専攻教授、神戸大学減災デザインセンター・センター長、ティーハウス建築設計事務所主宰。2011年より東日本大震災復興支援活動として『「失われた街」模型復元プロジェクト』を開始。2015年日本建築学会賞(業績)共同受賞。主な作品に「南町田グランベリーパーク」(2019, 福岡孝則と共同)、「東遊園地URBAN PICNIC」(2023)などがある。

クロストーク



福岡孝則 FUKUOKA,Takanori
AOBA JV監修者(プロジェクト全体の空間デザイン、プレイスメイキングを監修)
神奈川県藤沢市生まれ。東京農業大学地域環境科学部造園科学科准教授、Fd Landscape主宰。作品にコートヤードHIROO(グッドデザイン賞)、南町田グランベリーパーク(槻橋修と共同、国土交通大臣賞:都市景観大賞、緑の都市賞)ほか、編著書に「Livable City(住みやすい都市をつくる)」、「海外で建築を仕事にする2-都市・ランドスケープ編」、「決定版!グリーンインフラ」など。



松田法子 MATSUDA,Noriko
AOBA JV監修者(「杜の都」の歴史を継承したエリアコンセプトを監修)
京都府立大学大学院生命環境科学研究科准教授。博士(学術)。人による生活環境構築の長期的歴史と地形や地質などとの関係に関心をもつ。単著に『絵はがきの別府』、共編著に『危機と都市』、『熱海温泉誌』、『東京水辺散歩』、共著に『変容する都市のゆくえ-複眼の都市論』、『渋谷の秘密』、『世界建築史15講』、『戦後空間史-都市・建築・人間』など。京都市環境影響評価委員会委員、丹波篠山市まちづくり審議会委員ほか。



豊嶋純一 TOYOSHIMA,Junichi
青葉山公園仙臺緑彩館 指定管理者JV副所長
東京都小平市生まれ。特定非営利活動法人都市デザインワークス所属。アーバンデザイナー・大村慶一氏が提唱した「せんだいセントラルパーク構想」を継承して、体験プログラムの開発・提供を中心に市民主体のまちづくりを実践する。「ミズベリング~川ろうぜ!街がえようぜ大賞」大賞・審査員賞を受賞。仙台市広瀬川創生プラン策定推進協議会委員。寄稿に『つくる(公共)50のコンセプト』など。

会場アクセス

- [地下鉄] 東西線「国際センター駅」から徒歩7分
- [バス] るーぶる仙台「博物館・国際センター前」から徒歩2分
- [徒歩] 仙台駅から約30分
- [タクシー] 仙台駅西口タクシー乗り場から約7分
- [車] 東北自動車道仙台宮城ICから約10分

